

地方公共団体の 危機管理に関する研究会

地方自治体の危機管理体制の充実と危機管理能力の向上、地域住民への危機管理に関する知識の普及と啓発を進めるため、過去の災害教訓や、防災・減災対策事例などを紹介し、近い将来起こりうるであろう大規模災害への危機管理について学識経験者や自治体関係者にご講演頂きます。

参加費

無料

定員70名

日時

2026年**5月18日**（月）
10:30～16:20（開場 10:00）

会場

イケビズ 多目的ホール
（豊島区西池袋2-37-4）

オンライン配信はありません。現地での対面開催のみとなります。

10:30	開会
10:35～11:55	武力紛争・テロの現実から考える国民保護の在り方 防衛大学校国際関係学科教授 宮坂 直史(80分)
13:00～13:50	デジタル庁における防災DXの取組(仮) デジタル庁参事官(防災) 藤本 幸司(50分)
14:00～15:20	避難所のトイレ問題において市区町村が取り組むべき課題や対策 特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事 加藤 篤(80分)
15:30～16:20	災害時に日本人と外国人が支え合えるまちとなるために —横浜市と連携して取り組んでいる施策について— 公益財団法人横浜市国際交流協会多文化共生推進課職員 由田 弘美(50分)

参加方法

当協会HP(<https://boukakiki.or.jp/>)よりお申込みください。

主催／（一財）日本防火・危機管理促進協会

JAFMA (Japan Fire and Crisis Management Association)

東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館6階（担当：野上）

TEL：03-6264-6021 MAIL：meeting@boukakiki.or.jp

後援／ 総務省消防庁